



# 標準型学生服のご案内

安心・信頼できる

学生服の証

品質・縫製・素材・型など  
きびしい基準をクリアした  
**標準型学生服**  
は、安心して着用できる  
一着です。



# 標準型学生服の仕様

## 安心の基準

学校生活で着用する学生服は、着心地が良く、丈夫であることが求められます。標準型学生服の認証を受けた学生服は、デザイン・シルエットから、縫製仕様、また素材や裏地等の副資材など、全てにわたる厳しい基準をクリアした安心・安全に着用することができる製品です。

### 学生服上衣

替カラータイプも  
日被連標準型学生服です。

**ステッチ**  
ステッチは不可です。

**胴の部分**  
極端なウエストの  
シボリは不可です。

**ダーツ**  
ダーツの有無は  
問いません。

**袖口の作り**  
筒状又はあきみせ状  
以外は不可です。  
袖が伸ばせる仕様は  
可です。

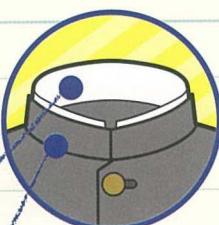
**表地**  
黒無地とします。

**裏地**  
黒無地とします。  
(メッシュは可)

**前合せ**  
ファスナーの使用は  
不可です。

#### 衿

- ・パイピング付きラウンド型。
- ・替カラータイプも可です。



#### 衿の型

- ・衿先の角ばったタイプも可です。
- ・衿の高さは前部が低く後部が  
高くなっています。後部衿の高  
さは $4\text{cm}\pm0.2\text{cm}$ です。

#### 内ポケット

切りポケット又はファスナー  
付及び雨蓋付きは可です。

#### 前身釦

オシャレ釦は不可で、5個と  
します。

#### ポケットライン

着用して、ほぼ水平以外は  
不可です。

#### 袖口釦

2個とします。

#### 袖口幅

$15\text{cm}\pm1\text{cm}$ です。

#### 上衣丈

例  
(160A 66.5~70.5cm)  
(170A 71.5~75.5cm)

#### 総丈

総丈は身長から概ね21~  
23cm位をひいたものです。

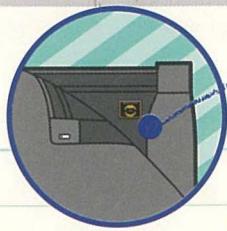
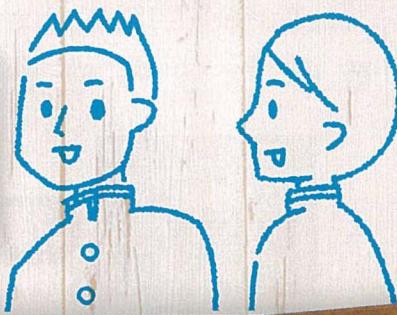


#### 認証マーク

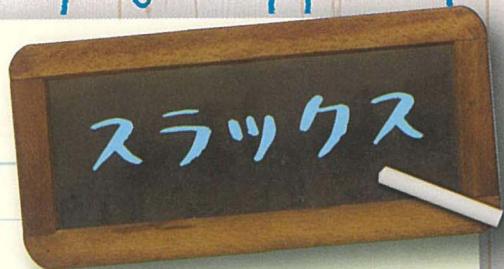
左前身頃の裏に認証マーク  
が付いております。



学生服と本をシンボライズしているマークは、子どもたちの“輝ける未来”と“知性”を表現したものです。そして、縫製メーカーの登録ナンバーが、日被連と共にその責任を明確にしています。

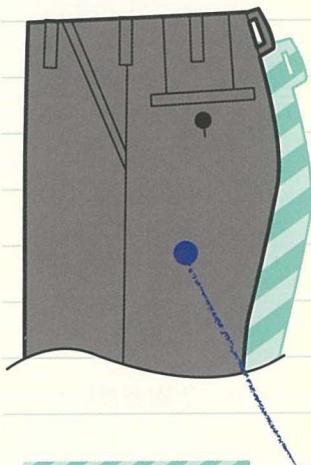


左前身頃腰裏部分に認証マークが付いております。  
※仕様によって、認証を受け、右側に付いた製品もございます。



いずれも標準です。  
ベルト通しのないものは不可です。

### 腰切替なしのタイプ



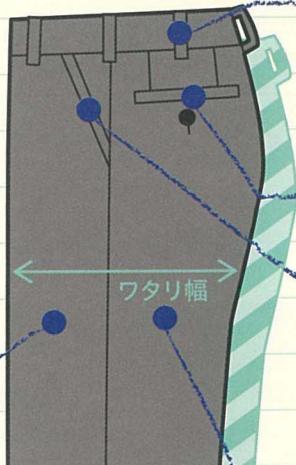
#### タック

ノータック、ワンタック  
は可です。

↑  
股上

↓

### 腰切替タイプ



ワタリ幅

ヒザ幅

#### ベルト通し

数は7~9本、長さは4~5cm  
が標準です。  
但し下がりは1.5cmまで  
可です。

#### 後ポケット

切りポケット以外は  
不可です。

#### 脇ポケット

斜、縦以外は不可です。

#### ワタリ幅

極端に細いもの、太い  
ものは不可です。

#### ヒザ幅

スソ幅と同程度のストレー  
ト型が標準です。  
但しウエストサイズにより  
スソ幅より0~+4cm

#### スソロ

ダブルでもシングル  
でも良い。  
但しダブルの折返し  
は3~4cmです。

←スソ幅→

#### スソ幅

例  
(W70 21~23cm)  
(W76 22~23.5cm)

#### 表地

黒無地とします。



## 標準型学生服認証マーク制定の経緯

昭和55年、当時学生の服装のみだれを懸念する世論や先生からの声、それに対する強い要望が学生衣料業界に多く寄せられました。

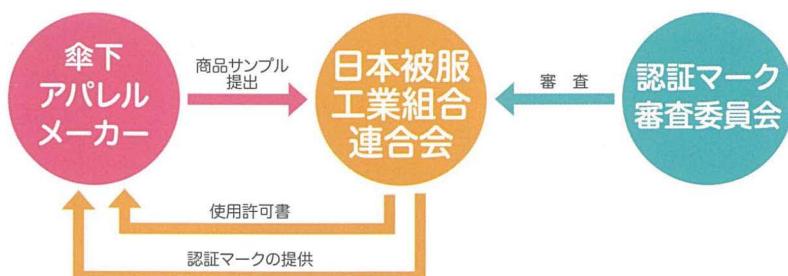
それらにお答えする為、「日本被服工業組合連合会」と加盟する学生服製造メーカーは研究を重ね、昭和57年に安心・信頼できる学生服の基準として「標準型学生服」を認定する認証システムを制定致しました。デザイン(型)はもとより、素材・縫製のクオリティや細かな仕様に至るまで条件を定め、その基準をクリアした製品にのみ「認証マーク」の使用を許諾しています。

以来、全国にこの制度は広まり、長きにわたり安心・信頼のマークとして、先生方はもとより、制服をお求めになる際のめやすとして、お役にたっております。

昭和55年11月	全国中学校に対してアンケート調査を実施
昭和56年 5月	標準型学生服の統一見解を決定
昭和56年 7月	変型学生服自粛決議を採択 昭和56年9月に全国中学校、昭和57年2月に全国高等学校に対して、標準型学生服ポスター及び趣意書を送付
昭和57年 4月	標準型学生服に対し認証マークをつけることを決定
昭和57年 9月	標準型学生服認証マーク制度発足

## 認証マークのシステム

認証マークは、素材・縫製の品質や、デザイン・ディテール仕様について、認証マーク審査委員会による検査を行い、全てを満たしたメーカーの製品のみに使用を許諾しています。



### 問い合わせ先

〒711-0921 岡山県倉敷市児島駅前1-46  
岡山県アパレル工業組合  
☎086-473-3411